

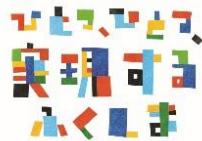
取材のお願い



集う、創る、叶える、ふくしまで。



福島イノベ機構



報道関係者 各位

令和 8 年 1 月 22 日
福島県
南会津町
(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構

冬季の南会津町におけるドローン物流実証試験

このたび、南会津町内におけるドローンの社会実装を推進することを目的として、下記のとおりドローン物流の実証試験を行います。この実証試験では、生活物資の配送による利便性の向上や冬季の医療アクセス確保、災害時を想定した緊急物資搬送などの実用化につながるユースケース（活用事例）を創出します。

報道機関の皆さんにおかれましては、是非ともこの実証試験を取材していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

※この実証試験は、(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構が福島県より受託している「ふくしまから実現するドローン社会実装推進事業支援業務」の一環として実施されます。

記

1 背景と目的

南会津町では、山間地特有の地理的な制約や冬季の豪雪による交通の分断、高齢化に伴う買い物や医療アクセスの困難などの課題があります。これらの課題に対し、平常時（日用品の定期配送）と災害時（緊急支援）を問わずにフェーズフリーで利用可能かつ物流・医療支援・防災対応等のマルチユースに対応するドローン物流モデルの実用化に向け、実証試験を行います。

また、ドローンにとっては過酷な環境である冬季の南会津町の寒冷な気候を活用し、低温環境や降雪環境におけるドローンの動作安定性等の課題や対策方法を検証します。

2 実施内容

災害により孤立地区が発生したケースを想定し、必要な物資をドローンにより輸送します。御蔵入交流館を離陸地点とし、目的地であるびわのかげ多目的競技場もしくは南会津病院までレベル 3.5（補助者なし、目視外飛行）により飛行します。



3 実施体制

日本航空株式会社…本実証試験の実施者（実証テーマ採択者）

福島県次世代産業課…「ふくしまから実現するドローン社会実装推進事業」の実施主体

南会津町商工観光課…経路設定、周知等の支援

(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構…同事業に基づく支援業務受託者

4 実施日時

令和 8 年 1 月 29 日(木) 10:30～12:00（※悪天候等の場合、1 月 30 日(金)に延期）

（10:30～：代表者挨拶、10:40～：試験概要説明、10:50～：実証試験、12:00 頃終了予定）

5 会場

御蔵入交流館（福島県南会津郡南会津町田島宮本東 2 2）



※一般駐車場へお車を停めていただき、実施場所へお越しください。

6 機体情報

- ・型式名 : UAV-E6150MP
- ・製造者 : イームズロボティクス株式会社 (南相馬市)
- ・外形寸法 : (L)1,388 mm × (W)1,588 mm × (H)754 mm

7 取材申込みについて

取材のお申込みについては、下記の必要事項をご記載のうえ、下記の宛先までメールにてお送りください。

【必要事項】

- ①貴社名
- ②参加者のご所属・ご氏名
- ③連絡先（電話番号、e-mail）



④参加人数 ⑤TV カメラの有無

【宛先】

(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構
福島ロボットテストフィールド 事業部 連携課 (担当: 中村)
メール: robot2@fipo.or.jp / 電話: 0244-25-2474

8 注意事項

安全確保のためヘルメットをご持参いただき、現場スタッフの指示により着用いただくようお願いいたします。ご用意いただくのが難しい場合、お申込み時にご相談ください。

9 問合せ

(公財) 福島イノベーション・コースト構想推進機構 福島ロボットテストフィールド
事業部 部長 岩谷 明弘 (電話: 0244-25-2472)

福島県 商工労働部次世代産業課
副課長兼主任主査 菅野 友博 (電話: 024-521-8045)